

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 12 月 5 日(2023.12.5)

【公開番号】特開 2023-116739(P2023-116739A)
【公開日】令和 5 年 8 月 22 日(2023.8.22)
【年通号数】公開公報(特許)2023-157
【出願番号】特願 2023-100171(P2023-100171)
【国際特許分類】

A 6 1 K 38/16(2006.01)

10

C 0 7 K 14/775(2006.01)

A 6 1 P 3/06(2006.01)

C 1 2 N 15/12(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 38/16

C 0 7 K 14/775 Z N A

A 6 1 P 3/06

C 1 2 N 15/12

【手続補正書】

20

【提出日】令和 5 年 11 月 24 日(2023.11.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

N 末端から C 末端に向けて、第 1 のヘリックスドメイン、ヒンジ領域、及び第 2 のヘリックスドメインを含む、50 アミノ酸以下の単離された apoC-II 模倣ペプチドであって、
第 1 のヘリックスドメインが両親媒性であり、
apoC-II 模倣ペプチドが配列番号 56 のペプチドではなく、
ヒンジ領域が、プロリン、アラニン、ロイシン、メチオニン、バリン、及びノルロイシン
からなる群から選択されるアミノ酸を含む、
ペプチド。

30

【請求項 2】

ヒンジ領域がプロリンを含む、請求項 1 に記載のペプチド。

【請求項 3】

ヒンジ領域が 58 位にプロリンを含む、請求項 2 に記載のペプチド。

【請求項 4】

ヒンジ領域がアラニンを含む、請求項 1 に記載のペプチド。

40

【請求項 5】

ヒンジ領域が 58 位にアラニンを含む、請求項 4 に記載のペプチド。

【請求項 6】

ヒンジ領域がロイシンを含む、請求項 1 に記載のペプチド。

【請求項 7】

ヒンジ領域が 60 位にロイシンを含む、請求項 6 に記載のペプチド。

【請求項 8】

ヒンジ領域がメチオニンを含む、請求項 1 に記載のペプチド。

【請求項 9】

50

ヒンジ領域が60位にメチオニンを含む、請求項8に記載のペプチド。

【請求項10】

ヒンジ領域がバリンを含む、請求項1に記載のペプチド。

【請求項11】

ヒンジ領域が60位にバリンを含む、請求項10に記載のペプチド。

【請求項12】

ヒンジ領域がノルロイシンを含む、請求項1に記載のペプチド。

【請求項13】

ヒンジ領域が60位にノルロイシンを含む、請求項12に記載のペプチド。

【請求項14】

N末端からC末端に向けて、第1のヘリックスドメイン、ヒンジ領域、及び第2のヘリックスドメインを含む、50アミノ酸以下の単離されたapoC-II模倣ペプチドであって、
第1のヘリックスドメインが両親媒性であり、
模倣ペプチドが、0、1、2、3又は4個の残基の置換によって配列番号9の全長とは異なる配列を有する、
ペプチド。

【請求項15】

44位にアラニンを含む、請求項14に記載のペプチド。

【請求項16】

54位にセリンを含む、請求項14に記載のペプチド。

【請求項17】

56位にリジンを含む、請求項14に記載のペプチド。

【請求項18】

58位にアラニンを含む、請求項14に記載のペプチド。

【請求項19】

60位にロイシン、ノルロイシン、又はメチオニンを含む、請求項14に記載のペプチド。

【請求項20】

N末端からC末端に向けて、第1のヘリックスドメイン、ヒンジ領域、及び第2のヘリックスドメインを含む、50アミノ酸以下の単離されたapoC-II模倣ペプチドであって、
第1のヘリックスドメインが両親媒性であり、
模倣ペプチドが、配列番号9に示す配列に対して少なくとも95%の配列同一性を有する
改変された配列を有し、改変された配列が、54及び/又は56位で1~2個の置換を有する
、
ペプチド。

【請求項21】

54位にセリンを含む、請求項20に記載のペプチド。

【請求項22】

56位にリジンを含む、請求項20に記載のペプチド。

【請求項23】

模倣ペプチドが、配列番号9に示す配列に対して少なくとも95%の配列同一性を有する
改変された配列を有する、請求項1に記載のペプチド。

【請求項24】

apoC-II模倣ペプチドが配列番号56のペプチドではなく、ヒンジ領域が、プロリン、アラニン、ロイシン、メチオニン、バリン、及びノルロイシンからなる群から選択されるアミノ酸を含み、apoC-II模倣ペプチドが、配列番号9に示す配列に対して少なくとも95%の配列同一性を有する改変された配列を有する、請求項14に記載のペプチド。

【請求項25】

apoC-II模倣ペプチドが配列番号56のペプチドではなく、ヒンジ領域が、プロリン、アラニン、ロイシン、メチオニン、バリン、及びノルロイシンからなる群から選択されるアミノ酸を含む、請求項20に記載のペプチド。

10

20

30

40

50

【請求項 26】

配列番号6、8、9、10、13、14、15、16、23、25又は42に示す配列を有する、請求項1、14及び20のいずれか一項に記載のペプチド。

【請求項 27】

配列番号9に示す配列を有する、請求項1、14及び20のいずれか一項に記載のペプチド。

【請求項 28】

請求項1～27のいずれか一項に記載のペプチドと、薬学的に許容される担体とを含む医薬組成物。

【請求項 29】

高トリグリセリド血症を治療するための、請求項28に記載の医薬組成物。

【請求項 30】

急性膵炎を発症しているか又はそのリスクがある患者に投与される、請求項28又は29に記載の医薬組成物。

10

20

30

40

50